

# 小田川っ子



平成28年度

白河市立小田川小学校

平成29年2月24日(金)

第42号(135号)

発行者 校長 小檜山 健

## 本は心の栄養。。。『読書活動』 「しんけんに取り組む学校」

小田川小学校の図書館がリニューアルして1年が過ぎました。図書館に足を運ぶと、「ひな祭り」の本など、その季節の本が並べられています。新刊図書のコーナーもあり、毎月新しく入った本が人気を集めています。また、すべての本がコンピュータにより管理されるとともに、子どもたちの貸出のデータもバーコードの使用により保存・活用できるなど、整備された環境の下で、子どもたちは、読書活動に取り組んでいます。このように、白河市立図書館より毎週火・木曜日の2日間、本校に配置されている図書館司書の先生の創意ある取組が、本校の読書活動を支え、子どもたちの心を豊かに育んでいます。



## 「朝の読書」から、学校生活がスタート！



小田川小学校の朝は、「朝の読書」から始まります。7時40分ごろに登校した子どもたちは、教室での朝の支度を終えると、本を借りるために、図書館に足を運びます。そして、8時には教室に戻って、一人一人が静かに読書を始めます。朝の会が始まる8時15分まで、心穏やかに「朝の読書」をします。子どもたちは、自分の「読みかけの本」を持っています。「早く続きを読みたい」と、この時間を楽しみにしています。

毎週水曜日は「ノーメディアデー」です。「水曜日の夜は、いつも読書しています」という子もいます。ぜひ、ご家庭においても、毎日の生活時間の中に「読書の時間」を設定してみたいはいかがでしょうか？

## 読ませたい本「必読書リスト」を作りました！

本にはたくさんの種類があります。子どもたちの読書している姿に目をやると、1冊の文庫本を食い入るように読んでいる子もいます。中には「図鑑」のページをぺらぺらとめくりながら、読んでいるというより眺めている子もいます。本には、その年代にこそ、ぜひ読んでほしいというものがあります。

そこで、本校図書館司書の先生にお願いして、「必読書リスト」を作っていただきました。この新しいリストを一人一人が持って、今、子どもたちは図書館に通っています。

なお、学年別「必読書リスト」については、本日配付の「図書館便り」をご覧ください。



<必読書コーナー>

### 図書館司書の先生より

「図書館便り」に学年別の「必読書」のリストを載せました。「必読書」は、教科書に載っている本を中心に選んであります。読みやすくおもしろい本が多いので、ぜひ読んでください。その他にも、図書室には、「新しい本のコーナー」や「季節の本のコーナー」もあるのでたくさん借りに来てくださいね。

